

都議選結果、「五輪中止」に注目 「共闘すれば自公政権倒せる」

大阪などへの緊急事態宣言が解除された下、9日に2カ月ぶりに行われた近畿いっせい宣伝は雨で一部中止になるなか、293カ所で14.6%の支部、1365人、191議員が参加。1万742枚のピラを配布しました（兵庫、奈良は地方選挙中であり集約せず）。五輪中止の訴え、都議選結果に注目が集まり、「野党が共闘すれば自公政権を倒せる」という訴えに反応がありました（京都西地区）。雨の中の宣伝に胸打たれたと「赤旗」日曜版の見本紙を受け取った女性もいました（大阪府委員会の宣伝）。



■衆院候補が先頭に 森友事件を国会ではじめて追及した宮本たけし前衆院議員（比例・大阪5区）は、「赤木ファイル」の開示に触れ、公文書改ざんで当時官房長官だった菅首相の関与がより明らかになった」と指摘。「森友問題の全容解明のためにも菅政権打倒、野党連合政権を。野党共闘を一貫して追求する日本共産党を伸ばして」と訴えました（JR東淀川駅）。

滋賀3区の佐藤こうへい候補はJR栗東駅前前で宣伝。「命を守るため、今からでも五輪中止の決断を」と訴え（写真）。都議選結果を伝える近畿民報を、手を差し出して受け取る人もいました。

■主な反応

災害募金もっと大勢で…京都4区・吉田幸一候補が演説していると、多くの人が車から会釈してくれた。豪雨災害募金に引き返して応じてくれた人がいた。もっと大勢で募金を訴える方がよい。（口丹）高校生と対話…玉造商店街、空堀商店街で宣伝。日曜版宣伝紙14部配布。高校生が「共産党に興味がある。『資本論』を一人で勉強している」と氏名、電話番号を教えてくれた。（大阪・中央）

7.27 近畿業者後援会オンライン決起集会成功を

総選挙勝利へ業者後援会が「近畿はひとつ」で初めて開く近畿業者後援会決起集会が27日（火）午後7時からオンラインで開かれます。

決起集会の最大の魅力は、清水ただし衆院議員と大門みさし参院議員のトーク。大門さんが聞き手になって、清水さんが持続化給付金を実現、支給を改善させた自身と党議員団の奮闘ぶりを語ります。近畿6府県の後援会の皆さんも発言します。近畿のすべての業者後援会、単位民商が決起集会に取り組み、5カ所、6カ所で数人で視聴することをめざします。



清水衆院議員は4日、淡路市議選支援に駆け付

けたその足で民商事務所を訪ね、業者の実態と要望を聞き取り。懇談後、清水議員は「7・27 オンライン決起集会」のピラや「呼びかけ」、ニュースなどを手渡し、当日の視聴や広げることへの協力を呼びかけました（写真）。

21近畿ブロック事務所ニュース

Tel06(6975)9111 Fax06(6975)9115

【府県・地区・地方議員御中・部内資料】

No. 35(2021.7.13)